

文化情報

あなたが
主役!!
ふるさと
文化!!

1996年(平成8年)6月1日(季刊)

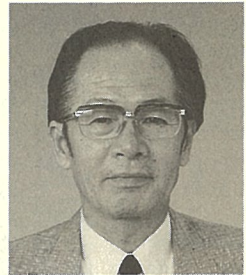
第11号

発行所

財団法人 中條文化振興財団

〒760 高松市中央町5番28号 青井ビル4階

TEL・FAX (0878) 34-6790



昭和四十五年、私の舞踊生活二十五周年記念公演としてファンタジックバレエ「空海」を上演した。ちょうど大師ご生誕千二百年祭を前にしての

続けるようになったほど、この「空海」公演は、私の人生に一つの節目を作った。お大師さまの出会いが私の運命を大きく変えたといっても過言ではない。

善通寺との付き合いも長く、深くなっていったが、大師入定一一五〇年記念で民謡「空海いろは音頭」、さらに「讃歌空海さま」を作り、善通寺

た。バレエ「空海」公演のご縁の広がりには、善通寺―高野山―長崎の平戸―中国の西安へと継がっていった。まさにお大師さまと二人旅というところかも知れない。私はこうした一連の「ご縁」を考える時、連携の大切さをつくづくと思う。一人で生きていれると思っても、私達には周囲の多くの支えがあり、温かい

文化新時代へ思う

財団法人 中條文化振興財団

理事 村井 忠行

(島田雅行)

(高松市芸術協会会長)

公演で、はからずも県芸術祭奨励賞に選ばれ、以後三年連続の県芸術祭主催公演となった。

空海の青年時代から高野山金剛峯寺で入定する六十二歳までを演じた私は、精進潔斎で臨み、善通寺や高野山に参拝して公演の無事を祈願したものだ。以来、毎月欠かさず善通寺へお参りを

に奉納するとともに、高野山の青葉祭りでも披露し、地元の人達から喜ばれた。又中国の西安にある空海ゆかりの青龍寺に完成した庭園の落慶法要でも「日中友好の翼」として参加し、奉踊できた。

その後、「空海さまと二人旅」という三部作の締めとなる作品を制作し

恵みに包まれていることを知っておきたい。

日本海から太平洋を三時間余りで結ぶ高速道路の開通も間近かに迫っている昨今である。このメ리트は文化の面にも必ず表われてくるだろう。「ご縁」を大事に文化新時代を考えてみたいと思っている。

輪和話

今年の春は短くて冷めたかった。花たちはとまどい、ふるえ、あわてて咲き風に散った▼木々の芽は生氣に満ち日々その色と姿を変える。芽立ち・若葉そして青葉へと短兵急である▼自然の激しい移りはそのまま自然の生命力である。人間はその自然をたのしみ・その恵みを受けて生きている▼このことを人間は忘れがちである。のみならず自然を傷つけ、殺している▼人間の作る文明は反自然的である。こらで文明的の発達を真剣に考えるべきではないか▼便利・効率だけを追求してきた敗戦後の日本はこらで有害にストップをかけるべきである▼森羅万象に病んでいるモノがなければ地球は安全であるのだが：今春の気候異変に人間が深くかわっていることを知るべきである。◎

第三回〈平成八年度〉

財団文化助成団体決まる

去る五月十日 当財団の文化団体への助成金交付団体審査委員会が開かれ、第三回(平成八年度)助成金交付団体が審議され推せん団体が内定し、五月十五日の理事会において決定した。

今年度は県下五団体からの申請があり、次の団体が確定した。

○香川県文化協会連合会

県下五市二十六町の文化協会が、東讃・西讃文化協会連絡協議会を組織している。この二つの連絡協議会が今年二月二十六日に大同団結して、香川県内を統一した連合会で、今後の「香川文化」の根幹となり文化の向上発展にその活動が、期待される。

○現代イラスト会

多度津町をまる飲みす

る活発な活動を繰り広げている団体で、代表者は木内千鶴子さん。平成五年七月発足。主として子供たちの夢を育て、はばたかせるイラスト作品づくりとその展示を意欲的に企画・実践している。

そのエリアは県内・外に及び、将来は海外諸国の子供たちを視野に入れるビジョンを持つ団体である。

○劇団プチミュージカル 津田町をベースに、子供たちの手づくり創作ミ



財団設立当初からの理事であった久米川久夫氏が三月九日午後二時二十一分、心筋梗塞のため三木町、香川医科大学付属病院で死去した。七十七歳

に陥り、直ちに入院治療をしていた。とのこと。温顔で落ち着いた物言

は説得力を持ち、財団発展のために広い知識をもって的確な助言をその都度頂戴した。

財団理事 久米川久夫氏が死去す

突然の訃報は多くの人に深い悲しみと当惑のショックを与えた。

十一日午後一時から、高松市藤塚町・公益会館で密葬がしめやかに執り行われた。本葬は四月十四日午後一時から国際ホテル別館に於いて、県・市

ユージカルをエネルギーシユな発表活動をしている劇団である。

県下では珍らしいミュージカル分野で、全国版に広げたその努力と功績が評価され、更なる将来が期待されての決定である。

なお、この劇団は、今回で本財団からの助成は連続三回目の交付団体となった。

第四回財団賞の公募

第四回(平成八年度)

「財団賞」の候補者と団体を次の通り公募します。

選考規程

- ① 県内在住者及び本県出身者。地域文化の振興に貢献した個人及び団体。
- ② 六十歳以上の者・十五年以上の活動歴を持つ団体。
- ③ 県下各市町の教育委員会及び市町の文化協会から推薦を必要とする。
- ④ 毎年二名(団体)以内。
- ⑤ 財団賞と副賞二十万円。
- ⑥ 申請書類の締切日、平成八年七月三十一日。
- ⑦ 提出先

〒760高松市中央町五番

28号青井ビル4F

財団法人

中條文化振興財団

右記以外の諸規程・申請書類などの詳細は、各市町教育委員会・文化協会事務所にお問い合わせください。

伝統に根ざした文化活動



会長 亀井 芳文

沿革

長尾町文化協会は、昭和六十三年三月に、郷土文化の創造・発展と文化水準の向上推進・さらに町内文化団体の連絡と協調を図ることを目的として設立せられた。

当初の加盟団体は、公民館等において、自主的・主体的に活動していた約二十団体で、初代会長には陶芸教室の小西俊雄氏が就任し、設立当初の多

くの問題の解決と指導に力を尽くされた。

その後、教育委員会の啓発と指導・加盟団体代表者の情熱と活動によって、個人的に文化活動をしていた人達も組織に加わり、長尾町の文化活動推進の中核としての存在価値が認められるようになった。

組織

現在加盟している団体は、三十六団体。会員数は約八百人である。

公民館文化講座として開設している、絵画・木目込人形・籐工芸・手芸・リフォーム・折紙・短歌尺八・さつきの各教室が加入している。

講座は年度を単位として運営しているが、講座の終了者で結成したクラブや、一般の同好会で加入している団体には、文学・芸術的活動を主とする、短歌会・俳壇・絵画クラブ・婦人会書道クラブがあり、芸能的活動を主とする、民謡・ダンス・エアロビクス・カラオケ

大正琴の同好会がある。また、制作活動を主とする、陶芸・木目込人形・籐工芸・折紙の各クラブ、栽培を主とするサツキと菊花同好会がある。

趣味としての、釣りクラブや吟詠会・生花クラブ・日本舞踊の藤寿会・箏曲の高美会とともに、

長尾町に古くから伝わる

伝承文化としての、三味線餅搗保存会・稲荷神社のあばれみこし保存会・だんじり保存会・はしご乗り保存会・やはす太鼓熊山太鼓・文化財保護協会が加入している。

近年、町民の生涯学習意欲の高まりと、趣味の多様化・広範囲化にもなって同好会やクラブの結成が多くなっており、文化協会への加入団体も増加している。

役員は、各加盟団体の代表者によって総会を開き、その中から、会長・副会長・監事を選出し、任期は二年となっている。

活動の状況

年度当初の総会で、事業計画を協議、各団体の行事の調整と連携・協力を図るよう努めているが、長尾町のイベントや古くから継承せられている行事が中心になる。

文化協会に加入している多くの団体に関連する

恒例の行事は、六月の、シヨウブまつり、十一月の、かぐや姫カーニバルでの芸能発表会と、長尾町文化祭である。

加盟している各団体の活動は、極めて活発で、それぞれの団体が企画する、展覧会・展示即売会発表会・演奏会・交歓会講習会等多様である。

平成七年度に実施した顕著なものを列挙すると長尾俳壇の句集「ながお第三集」の発刊・熊山太鼓の奈良公演(かぐや姫サミットでの和太鼓共演)NHKホールで開催せられた琴城流大正琴インジャパンでの琴友会の演奏。臥風流のニューヨーク市カーネギーホールでの公演に造田吟詠会の代表二名の参加等である。

恒例になっている正月二日の長尾寺での三味線餅搗や、十月の稲荷神社のあばれみこしは、テレビでも放映せられた。

サークル紹介

てくてく倶楽部・大内町

まちおこしにアイデア続々と

◆サークルの起り

てくてく倶楽部は、やっと一歳になったところです。大内町では、平成七年三月に町制四十周年を記念して、フォラソンおおちが開催されました。

これは、住民参加のまちづくりフォーラムで、私たちは、てくてく探検隊となつて出場しました。五つのチームに別れての発表では、オートレース場の建設や観光ルートの創造、文化遺産から物語を作る神話のまちづくりなど、様々な夢のある提案が続出しました。私たちは、フォラソンの中で、自分の町は自分たちの手で作っていくことができるといふ基本的な住民自治にありがたさに目覚めたのです。そして、この出会いを大切に、

何かをやっていきたくて希望が湧き上がってきたのです。そこで、まちおこしにチャレンジしていくことを趣旨とした「てくてく倶楽部」が創立されたのです。

◆活動内容

主な活動内容は、月二回の定例会、イベント、視察研修で、会費とイベント収益金で運営しています。平成七年は、町の代表イベントであるレクと人形劇のカーニバルにおいて、屋外で子どもたちを対象としたゲームの企画やバザーを行ったり、秋のスポ・レク祭にも協力してきました。そして、今年一月には、新春風あげ大会を主催し、その後、津田町の風あげ大会にも参加し、四月には緑の県民まつりに竹細工とウツ

ディークラフトのコーナーを出展しました。

◆新春風あげ大会で幕開けした平成八年

日本の伝統文化を子供たちに継承したいという発想のもとに提案されたのが、新春風あげ大会でした。これは、親子が楽しめる健康的な遊びの企画でしたが、風作りは誰もが初めてで、大変な作業でした。まず、竹を切つて来ることから始まつたわけですが、仕事を終えてからする手作業であった上、分からないことがたくさんあり、なかなか思うようには進みませんでした。紙の選定から竹の組み方や糸の調整に至るまで、有識者に尋ねながら進めていくという不安の作業が続きました。しかし、努力の甲斐あつ

て、二つの大風と手作り風が仕上がりに、当日は、県内の風クラブの方の参加もあり、一〇〇連風も舞い上がるなど、成功裡に収めることができました。今、思うと、その時の歓喜が自信と活力になつているような気がします。その後、緑の県民まつりでは、柳の鉛筆や竹でいろんな形の花瓶を作り販売しました。そして、今後は夏のおおちまつりで何をするか検討中です。



てくてく倶楽部のメンバー

◆会長と楽しい仲間たち
会長は、仕事の傍らに大内人形劇場「とらまる座」の記念グッズを作っています。今、すっかり

定番化しているロゴマークをデザインした木製品は、会長のアイデアによる手作りの品々で、多くの来場者に喜ばれています。また、町からもこうした善意の取組みが施設のPRになつていると感謝されています。その他、町が後期振興計画書を策定する際には、青年会議所に出席し、多くの提案をしてきました。そして、そのリーダーを支えているのは、板金職人、無線クラブ会員、お店の主人、OLなどといった異業種メンバーです。いつも幅広い話題で話が弾む定例会は和気藹々とした雰囲気にも包まれていて、親睦を深めるために花見やバーベキュー、ボウリングなども行っています。私たちと共に気楽に楽しく充実した時間を過ごしませんか。入会ご希望の方は、(0879)24-0819 川原光旦会長までご連絡ください。(古川悦子記)

歌人

三井英美子さん

多度津町内をぬって桜川が流れる。河口の金比羅橋をくぐる前で左右に折り返した川は、向きを変えながら海に広がって溶け込む。

歌人の三井英美子（みい えみこ）さんを訪ねた日、案内された岸辺の広場には初夏のまぶしい陽が風に揺られて、季節の花は色を競って踊っていた。しかし、三井さんにはセピアに色を沈めた思い出の世界らしい。

岸壁に係留した機帆船は満杯の積み荷に身を沈め、引き潮に誘われて出港する。次の荷物が運び込まれ、広場は昼夜の区別なく賑わった。

朽ちかけたナマコ壁の土蔵。繁盛した飲み屋。路地を抜けた折坂の道に続く商店街。住む人のなくなった生家を取り巻く風景も、少女の目に焼き

ついた色を含んで活気づく。糸をたぐって訪ね歩いた道に見つけた沈黙の井戸は、処女歌集「月の河口」の巻頭を飾る。

・炎天の野に見つけたる深き井は闇のなかなる雫のつぶやき

作歌活動は高校の文芸部から始まった。ラブレターまがいの三十一文字は独りよがり、ひたすら乙女チックだったと、あの頃をはにかむ。

「香川歌人」に入会の後「地中海」を経て「海市」の同人となり、数々の賞に恵まれた。

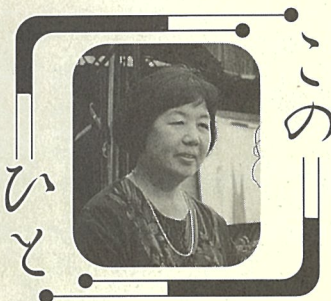
生い立ちの日々を詠んだ歌の中は、永訣や追憶の悲しみと、夫や子たちに囲まれた穏やかに幸せの光景が多い。そのコマの風景に咲くれんげの花の色が好きで、戒名にも「紫雲英」の字を入れたいと言う。

訪ねた日の装いも、そ

れを思わせる紫の色をまとって若々しかった。

・子の散らすれんげむらさき漣に運ばれてくるむこう岸より

短歌会の「海市」とは蜃気楼のこと。富山湾では春めく日の海上に幻の



都市が現れて、季節の風物詩となっている。

象徴する懐れの街がかき消されないように「言葉遊び」を戒めあう仲間たち。辛辣に批評して互いに磨きあうことが楽しくて、彼らに自分のふるさとを紹介しようと空海を詠み始めた。

空海の真魚（まお）と呼ばれた幼児期が、若くして自死した弟の面影に重なったり、弘法大師と慕われる彼の人に悠久の平和を祈り続ける。

吟行に幾度となく出かける善通寺境内は樟（クスノキ）に覆われて、春には芽吹き若緑を揺らせる。陽を照り返して輝

やく夏の緑も清澄な秋には一段と色を深め、冬の陽だまりの中でも常緑に樹の色が暖かい。

鈴を振って行き違う四国遍路にふるさとの祈りの光景を見て、心を伝える作品が生まれた。

・空海のはるかなるかな讃岐野はおおき手のひら山は五指

ひたむきに真正面から取り組む姿勢が誤解されて、心ない陰口を言われることもある。中央の大きな評価が地方で歓迎されず、跳ね返ってくる妬

みに戸惑うことも。また夫婦二人の毎日で、時折夫が見せる寂しそうな表情も知っている。

何故という疑問や理不尽に対する怒りは、笑って済ませるようになったが、夫へのすまなさは消しがたい。それでも、心を表す言葉を探して閉じこもった世界でみつけた

宝物はなにもにも変えがたく、私って悪い奥さんよと小さく笑う。

気持にぴったりした言葉を探しあてた時のうれしさが、この道のさらなるつづきを約束させる。

語る表情は乙女のようにあまやかだが、内に赤い炎を燃やす。その火の色さえも多重に表現して、道程を様々に予想させる。

・旅は半ば秋まだ暑き曼珠沙華火を摘むことも悲を摘むことも

（妹尾共子記）

文化の器

男山美術館

香川県大川郡寒川町3966-3
前田 芳文
TEL (0879) 43-2365

男山美術館は寒川町神前男山神社の東隣に昭和五十一年九月に開館した私設の美術館である。

建物は天王中学校改築により二教室を移築したもので、昭和二十年代の校舎を再現した物である。美術作品を見るにはそれ相応の空間が必要である。即ち美術館を建てようとの夢が実って現在となった。男山神社名にあやかっつて男山美術館と名付け、当時の児玉町長より男山美術館・生活資料館の認證状を昭和五十二年四月にもらっている。見る・描く・作ること

は人間の本能であろう。見ることににより、知る・感じる・思う・考える等の諸感覚が発達した人間

は造形物を鑑賞する知能があり万物の霊長とされ地球上を支配している。

こうした文明文化論は別の機会としたい。

自分が作品を作ることもしもさることながら、見ることが好きであり、楽しみとなり、興味関心を寄せる趣味が高まり、道楽となってくる。

一点の作品を自分一人が見ても十人・百人の人が鑑賞しても作品には何の損失もおこらない、であるならば展示したものを公開して地域文化の発展と芸術文化への興味や関心を広め高めることは男山美術館の生き涯であり使命ではなからうかと思ったりもしている。

従って建物や内装等は粗末なもので来館者に失礼だと思ふのである。

男山美術館の年間スケ

ジュールは次の通りである。

- 九月 男山神社秋祭奉賛氏子子ども作品展
 - 十一月 年賀状版画展
 - 一月 凧展
 - 三月 絵と書の色紙展
 - 五月 男山美術館
 - 七・八月 男山美術館館蔵展・同館常陳展
 - その他希望により
 - ・ 近郷絵画グループ展
 - ・ 書道家グループ展
 - ・ 各作家の個展
 - ・ 小倉右一郎素描展
 - ・ 国方林三紹介展
 - ・ 各種版画展
 - ・ 香川の美術を支えた谷口国介・山田等・中村重幸先生遺作展
- ところで館蔵作品の概要について説明しよう。
- 近郷絵画・書道・工芸彫刻作品等約百点
 - 中学校美術教師の作品版画等約八十点
 - 現代有名作家作品若干
 - 物故者作品三十余点
 - 復刻美術作品
 - ・ 平山郁夫・竹下夢二



男山美術館内展示風景

・ 小野竹喬・棟方志功
・ 小磯良平・小西和ス
ケツチ等々で以下紙面の都合で割愛六十点
・ 故宮博物院約四十点
○ 年賀状版画約五百点
その他軸物・工芸・彫刻等あるが略、是等を次々と数年毎に公開している。

男山生活資料館

資料館に入ると次の説明があるのに気づく。

この建物は、農道具・生活用品等で、電気・水道・石油・ガスの生活が営まれる現在になり、家庭で使われなくなった物を収集し、私たちの先祖や先輩が生活の知恵として考え出され使われていた物を保存するためのものです。

皆さんの家で不用な道具があればお持ちください。(今は展示の整理中)

鬼瓦の庭

美術館前の庭に約四十年間に集められた鬼瓦を約二百点余り展示しています。見てください。

催し物情報

●香川県民ホール ☎(0878) 23-3131

- 6/1 ベルリン室内合奏団 (有)
- 16 高松ウィンドシンフォニー第12回定期演奏会 (有)
- 22 高松交響楽団第85回定期演奏会 (有)
- 7/9 松竹歌舞伎舞踊 (有)
- 20 アメリカン・バレエ・シアター (有)
- 23 音楽宅急便おしゃべり好きなコンサート (有)
- 26 藍川由美「歌で辿る戦後の歩み」 (有)
- 28 '96東京大学管弦楽団サマーコンサート (有)
- 8/1~4 第44回全日本吹奏楽コンクール香川県大会 (有)
- 10・11 NHK全国学校音楽コンクール香川県大会 (無)
- 13 高松商業高等学校吹奏楽部第21回定期演奏会 (有)
- 14 第9回高松北高等学校吹奏楽部定期演奏会 (有)
- 21 劇団四季ミュージカル「雪ん子」 (有)
- 24・25 第22回四国二期会オペラ公演 (有)
- 29 ロイヤルナイツコンサート (有)

●高松市民会館 ☎(0878) 39-2888

- 6/1 マスクプレイミュージカル (有)
- 2 カワイドリマトーンフェスティバル (有)
- 7 すわらじ劇園公演 (有)
- 9 高松市民吹奏楽団第22回定期演奏会 (有)
- 15 第36回よみうり学校音楽会 (有)
- 22 香川二期会合唱団第29回定期演奏会 (有)
- 23 チャリティ映画会 (有)
- 7/3 ミュージカル「ごきげんなすてご」(香川子ども劇場) (有)
- 4 THE YELLOW MONKEYコンサート (有)
- 7 第18回おおかさんコーラス四国支部香川大会 (有)
- 14 藤間春元弥一門会 夏のおどり (有)
- 20 フラウエンコールかがわ第16回定期演奏会 (有)
- 25 高松市老人クラブ連合会「演芸のつどい」 (有)
- 27 高松市文化協会フェスティバル (有)
- 28 第36回香川県合唱祭 (有)
- 8/4 第21回わたぼうしコンサート (有)
- 10 第24回高松第一高校吹奏楽部定期演奏会 (有)
- 15 高松南高吹奏楽部定期演奏会 (有)
- 16 高松第一高校音楽部定期演奏会 (有)
- 19 高松東高吹奏楽部定期演奏会 (有)
- 25 第23回さぬき民謡まつり (有)

●高松市美術館 ☎(0878) 23-1711

- ~6/23 日本工芸の青春期展1920s-1945展 (有)
- 6/2 日本工芸の青春期展記念講演会「近代工芸と高松」講師・樋田豊次郎(東京国立近代美術館主任研究員) (有)
- 7/3~14 高松市美術館コレクション展 (有)
- 19~21 第13回くさのねかな書展 (有)
- 23~28 関西モダン・アート展 (有)
- 8/6~9/8 手塚治虫展-過去と未来のイメージ (有)

●高松市歴史資料館 ☎(0878) 61-4520

- 7/23~9/16 第12回特別展「高松市歴史資料館コレクション展」 (有)

●菊池寛記念館 ☎(0878) 61-4502

- ~7/7 菊池寛記念館第5回文学展 (有)
- 「芥川賞・直木賞60周年記念展」 (有)
- 6/1 文芸講座「四国遍路」講師薄井八代子 (有)
- 23 文学講演会「事実と小説のあいだ」講師村松友視 (有)
- 7/6 文芸講座「直木三十五をめぐる香西織江と香西昇」講師市原輝士 (有)
- 8/10 文芸講座「私の文学」講師永田敏之 (有)

●高松市玉藻公園 ☎(0878) 51-1521

- 6/9 売茶流高松仙友会茶会 (有)
- 7/7 石州流香川県支部創立60年記念茶会 (有)

●高松市民文化センター ☎(0878) 33-7722

- 6/21・7/19・8/23 親子で星を見る会 (有)
- 6月~8月 第3土曜 星と音楽の夕べ (有)
- 7/4 「平和を語るつどい」講演会講師山中恒(児童読物作家) (有)

●高松市民文化センター(続き)

- 7/15~19 高松市戦争遺品展 (有)
- 20~8/31 夏休み特別昆虫展 (有)
- 22~25 高松被災・原爆写真展 (有)

●香川県文化会館 ☎(0878) 31-1806

- ~6/9 第35回日本現代工芸美術展 (有)
- 6/29~7/14 第61回香川県美術展覧会 前期展 (有)
- 7/20~8/4 〃 後期展 (有)

●宮武画廊 ☎(0878) 51-2354

- 6/3~9 日本の情景・民家を描く 新名宣昭展 (有)
- 10~16 さぬき水墨画展 (有)
- 17~23 有岡成員個展 (有)
- 24~30 竹堂木彫同好会展 (有)
- 7/1~7 VISION展 (有)
- 8~14 日本カメラ'95全国公募入賞受賞者作品展 (有)
- 15~20 '97カレンダー展 (有)
- 21~28 タダノ写真部写真展 (有)
- 29~8/4 香川県おもちゃ図書館PR展 (有)
- 8/5~11 今城敏雅個展 (有)
- 19~25 子供の絵“どいや!”分枝展 (有)
- 26~9/1 川原健志 木版画展 (有)

●高松テルサ ☎(0878) 44-3511

- 6/1 高松市民マンドリンクラブ第26回定期演奏会 (有)
- 11 マルナカ「ハートフル・トーク」 (有)
- 15 演劇「大往生」(劇団ドラマ・サロン) (有)
- 16 弦楽の集い (有)
- 22 Ardore アルドレ 3rd コンサート (有)
- 30 都星会第31回定期演奏会 (有)
- 7/5 高松短期大学音楽科第19回学生演奏会 (有)
- 26 ポリショイ劇場オーケストラ日本公演 (有)
- 27 なのはな会第24回ピアノ発表会 (有)
- 8/5 親子で人権を考える会 (有)
- 16 新星会ピアノコンサート (有)
- 18 香川県合唱コンクール (有)
- 19 国立音楽大学同調会新人演奏会 (有)
- 20 第6回モンカ・デ・ダットクラリネットアンサンブルコンサート (有)
- 26~30 香川ジュニア音楽コンクール (有)

●オリーブホール ☎(0878) 61-0467

- 6/2 「演劇公演」パフォーマンスカンパニー-LittLe wings (有)
- 8 「定期演奏会」香川医科大学軽音楽部HOT STUFF (有)
- 7/7 「演劇公演」香川大学 劇団エンブティ (有)

●セントラルホール・ウィング ☎(0878) 33-0005

- 6/12~14 萩焼展 (有)
- 7/3 第2回上原悦子ハートフルチャリティコンサート (有)
- 7 中国映画「レッドチェリー」上映会 (有)
- 8/5 第6回日本クラシック音楽コンクール香川地区予選 (有)

●トリートホール ☎(0878) 31-5001

- 6/1・2 チャリティバザール「お宝ご拝見」 (有)
- 29 ファンタジーナイトコンサート(内蔵敏子チャターで語るメルヘンの世界) (有)
- 7/20 ファンタジーチャイルドコンサート (有)

●四国ガス生活館ピボット ☎(0878) 21-0248

- 6/10 男性料理教室(中華料理I)、7/8(健康食について)、8/12(料理と季節感) (有)
- 22 暑中見舞用はがき絵(俳画)講習会 (有)
- 7/30 (夏休み企画)親子で参加「ハーブで遊ぼう」 (有)

●高松三越 ☎(0878) 51-5151

- 6/4~9 平山郁夫 南京城展 (有)
- 〃 中国物産展 (有)
- 〃 現代萩焼 作家陶芸展 (有)
- 11~16 人間国宝 音丸耕堂 白寿展 (有)

催し物情報

●高松三越(続き)

- 6/11~16 レスリー・セイヤーとアメリカ女流画家展
18~23 上杉貞子 木彫展
25~30 茶の湯に遊ぶ茶道具逸品展
7/2~8 三越推奨作家展
9~15 ヨーロッパアンティークバザール
16~22 辻常陸作陶展
23~29 佐藤藤彦墨彩画展
30~8/5 風の画家 中島潔の世界展
8/6~12 現代薩摩焼二人展
13~25 期末特別 日本画・洋画100選展
27~9/1 現代薩摩焼二人展 橋本陶正山・新妻守

●ミュージズホール (0878) 33-0013

- 6/2 現代邦楽グループ管 CONCERT
22 香川オーリー合唱団定期演奏会
29 徳島文理大学演劇部劇団BIRTH公演
7/12 明善高等学校第31回定期演奏会
8/10 東京芸大コンサート
11 高松西高コーラス部OB会

●丸亀市 (0877) 24-8826

- 8/17・18 市民盆おどり大会(丸亀市民ひろば)

●丸亀市民会館 (0877) 23-4141

- 6/2 島田バレエ発表会
9 中村美律子歌謡生活10周年記念コンサート
23 第13回島田創作舞踊研究所丸亀合同発表会
7/8~11 京劇公演(第114回丸亀市民会館自主文化事業)
18~20 第45回市民夏季大学
8/5 カンロお口の童話映画会
9 ブルガリア・ソフィア少年合唱団(第115回文化事業)
24 名画シアター(第116回文化事業)

●丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 (0877) 24-7755

- 6/30 アントニ・タビエス展
6/9 アントニ・タビエス展 記念講演会-II
7/7~9/1 いま、アフリカがおもしろい(アフリカ美術展)
8/14 上記 記念講演会 講師:平岩道夫(写真家)

●丸亀市立資料館 (0877) 22-5366

- 6/2 大名の婚礼調度展
7/6~21 横山文夫遺作展
8/23~9/1 県展受賞作品展

●丸亀市中央公民館 (0877) 24-1392

- 7/18 第45回市民夏季大学「小沢昭巳・内海好江」の講演
19 「高橋 央・宮崎 緑」
20 「浜田幸一・吉武輝子」

●多度津町民会館 (0877) 33-3330

- 6/2 真光音楽祭四国地区大会
10 平成8年度文化庁移動芸術巡回オーケストラ公演
7/7 第6回多度津七夕カラオケコンサート
24 労働金庫夏休み子供映画会
8/2 たどつ夏まつり前夜祭陸上自衛隊第二混成団音楽隊演奏
24 平成8年度文化庁こども芸術劇場(児童劇)

●普通寺市民会館 (0877) 62-7001

- 6/6・28, 7/19, 8/23 寿大学(高齢者教室)
12 第2回「ZENTSUIふれ愛コンサート」
16 第10回普通寺混成コール定期演奏会

●普通寺市民会館(続き)

- 6/30 ひじり会大正琴発表会
7/7 南ファミリー劇団チャリティー公演
14 第8回民謡まつり
21 寄席芸能公演(普通寺市文化協会主催)
25 映画上映会(学校の怪談2)
8/4 香川県吟剣詩舞道総連選手権大会

●飯山町 (0877) 98-2251

- 6/11 坂本念仏踊・香川用水水口祭(財田町香川用水取水口)
7/8~20 文化協会個人会員作品展(役場別館)

●仁尾町 (0875) 82-2143

- 7/26 仁尾雨乞い竜まつり前夜祭(仁尾町勤労者体育センター)
27 総踊り大会(仁尾町浜地区)

●観音寺市民会館 (0875) 23-3939

- 6/9 第23回エンジェラインピアノ発表会
10 東京佼成ウィンドオーケストラ演奏会
30 演歌カラオケまつり・盛夏演歌まつり
7/26 夏休み子供映画会
28 劇団飛行船公演
8/10 観音寺第一高等学校吹奏楽部サマーコンサート
18・19 第44回全日本吹奏楽コンクール四国支部大会

●坂出市民ホール (0877) 45-1505

- 7/5~7 坂出市民大学夏期講座
20 映画「夏少女」上映
21 コールベル坂出(合唱団)15周年記念リサイタル
8/11 若竹会ピアノコンサート

●綾上町 (0878) 78-2305

- 6/23 主基斎田お田植まつり(綾上山田上主基斎田跡)
8/17・18 綾上町サマーフェスティバル前夜祭(綾上町B&G海洋センター)

●長尾町文化協会 (0879) 52-2301

- 6/1・2 さつき展示・即売(長尾町農業者トレーニングセンター)
2・9・16 しょうぶまつり(芸能発表)(亀鶴公園)
7/31 形代流し、曲水の宴(長尾宇佐神社)
8/17 長尾寺盆踊<十七度市>(長尾寺)

●志度音楽ホール (0878) 94-1000

- 6/23 マルクス・グロシューマンのクベ(ピアノ演奏会)
30 ファミリー映画会「マヤの一生」
7/13 映画会「ガメラ2」上映
26 親子映画会「学校の怪談2」上映
8/7 ろうきん夏休み子供映画会
11 第3回SIMONEピアノコンサート

●白鳥町 (0879) 25-4111

- 7/14 第42回大川郡青年大会
28 白鳥町子ども会対抗相撲大会・女子腕相撲大会(白鳥神社)
31 白鳥まつり(白鳥神社)
8/15 白鳥町成人式(中央公民館)
24・25 わんぱく広場(親子ふれあいキャンプ)(白鳥中央公園)

●大内人形劇場とらまる座 (0879) 25-0400

- 6/16 ファミリー映画会
★人形劇公演
6/22・23, 7/27・28, 8/17・18
★ハイビジョン定期上映
6/1・2, 8・9・15, 29, 30, 7/6・7, 13・14, 20・21, 8/3・4, 10・11, 24・25, 31

* (有)は有料、(無)は無料、(会)は会費制、(整)は整理券、(招)は招待券が必要(記号表示は判明したもののみ)

「文化情報」第12号は9月1日発行です。

次の期間(9月1日から11月末日)の情報を8月15日までにお知らせください。TEL・FAX(0878)34-6790